



# 新聞データベースで情報リテラシーを養う



## 静岡県立吉原高等学校

新聞記事検索システム導入事例

vol.67



情報を分析する生徒たち

### 私たちの学校

Our school



さいとう ひろゆき  
齊藤 浩幸

静岡県立吉原高等学校 校長

本校は、平成6年に国際科の設置、平成7年に男女共学となり、国際的視野に富み、高い志を持つリーダーの育成を目指しています。徹底した基礎学力の定着に加え、高校での学習と社会の抱える課題をつなぐため校外活動を推進し、個別指導を行いながら進路実現を図っています。さらに、生徒が自らの興味関心を広げ、また疑問を解決するため、今年度から教員がファシリテーター役に徹する「自由研究」

### 国際的視野に富み、才知にたける伝統校

を総合的な学習の時間『吉高ゼミ』に導入しました。

「自由研究」では、課題を設定する力に加え、課題解決に向けた情報を収集する力、収集した情報を分析し、論理的に思考する力などの育成を目指しています。

「静岡新聞データベース plus 日経テレコン」の導入は、情報やデータ収集に大いに役立つと考え、「自由研究」の定着を図るため、一層の活用を期待しております。

### 授業や進路指導で活用

先日、2020年からの大学入試「新テスト」の国語の問題に記述問題が課されることが発表されました。「新テスト」では、従来の知識を中心に問う試験から思考力や判断力、表現力を問う試験に変わっていきます。さらに、価値観の多様化する現代においては、社会におけるさまざまな問題を自分の問題ととらえ、学校での学びと結びつけていく

ことが求められていると考えます。本校ではそうした動きを踏まえ、2年前から「静岡新聞データベース plus 日経テレコン」を導入し、授業や進路指導などさまざまな場面で利用しています。

例えば、国語表現の授業では「書く・話す」活動の中で、社会的関心度の高い新聞記事を教員が提示し、内容の要約や意見、感想を書かせ、発表させています。さらに、生徒が書いた感想や意見は積極的に新聞に投稿し、社会との関わりを意識させています。

進路指導においても、多くの先生が新聞記事のスクラップや面接や小論文のテーマを調べる際に利用しています。

「静岡新聞データベースplus日経テレコン」は、視野を広げ、多面的なとらえ方を学ぶのにも有効です。今後もより有効的な活用方法を考え、生徒の学びを支えていきたい

と思います。

吉原高等学校進路課長 大村文美

### 面接・小論文対策で生徒を支援

本校は普通科と国際科から成り、異なる二つの学科の特長を活かそうとすると、おのずと多様なニーズへの対応が求められます。その中で、生徒一人ひとりが興味関心を持ったことを課題に設定し、研究を行っていく「自由研究」が導入されました。また、



新聞データベースを活用し  
自由研究の課題解決を指導  
する鈴木啓介情報課長

生徒の進路希望に合わせ、小論文や面接等の進路指導を個別指導の形式で行っています。これらでは、情報を収集し、処理する力が求められてきます。社会が多様化する一方、学校では未だアナログ形式の手段が多い中、効率良く、かつ有用な情報を少しでも多く活用できるように「静岡新聞データベース plus 日経テレコン」を導入しました。

「静岡新聞データベースplus日経テレコン」では静岡新聞のほか、日本経済新聞各紙の記事も閲覧することができるので、広範囲の情報収集が可能です。また、キーワードでの記事の絞り込みや、記事のPDF表示や印刷対応など使い勝手の良さも魅力のひとつです。同時に50台のPCでの使用も可能ですので、授業等での情報リテラシー教育にも役立っています。

吉原高等学校情報課長 鈴木啓介

生徒の進路指導で新聞データベースを活用する大村文美進路課長



[当サービスのご利用について] 静岡新聞データベースplus日経テレコンは、インターネットを通じて提供する有料・会員制のサービスです。サービスご利用には、契約お申し込みが必要です。[利用料金] サービスご利用には、ご契約の当初料金、月額固定料金がかかります。

地元密着の静岡新聞、国内外の経済情報を網羅する日本経済新聞の情報を同時に検索

静岡新聞データベース plus 日経テレコン

■お問い合わせ 静岡新聞社 総合メディア局

TEL 054-284-9661 (平日 9:00~18:00)



静岡新聞

日経テレコン